

「マイナビ 2024 年卒 学生就職モニター調査 7 月の活動状況」を発表

～就職活動に影響したニュースワードの 1 位は「初任給アップ」で 22.2%
流行った「就活用語」の 1 位は「ガクチカ」。「ノーサー、ノーゼミ」「時短就活」などの新語も～

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：土屋芳明）は、2024 年卒業予定の全国の大学生、大学院生を対象に実施した、「マイナビ 2024 年卒 学生就職モニター調査 7 月の活動状況」の結果を発表しました。

《TOPICS》

- ◆ 入社予定先を決めたあとに不安になったことがある学生は 51.0%【図 1、2、3】
- ◆ ジョブ型雇用の採用選考に応募したことがある割合は前年比 1.0pt 増の 12.9%。
入社予定先がジョブ型雇用だった場合、満足度は高い傾向に【図 4、5、6】
- ◆ 就職活動に影響したニュースワードの 1 位は「初任給アップ」で 22.2%。初任給アップの有無を企業の評価基準としていた学生も【図 7、8】
- ◆ 就活生の周りで流行った「就活用語」の 1 位は「ガクチカ」【図 9、10】

【調査概要】

入社予定企業を決めたあとに不安になったことがある学生は前年比 0.9pt 減の 51.0%だった。そのうち不安が解消されていない割合は 64.7%で、前年に比べて 7.0pt 増加した。不安が解消されない学生に「もしこうだったら不安は解消されたこと」を聞いたところ「待遇面で不満が解消される（22.4%）」の割合が前年より 6.6pt 増加し最も高かった。日本の低賃金や、初任給アップのニュースに影響されてか、自身の入社予定先の待遇面が問題ないか不安を感じる学生が増えたと推察される。【図 1、2、3】

ジョブ型雇用の採用選考に応募したことがある割合は前年比 1.0pt 増の 12.9%で、入社予定先を決めている学生のうち、ジョブ型雇用で採用された割合は前年比 1.1pt 増の 7.7%だった。入社予定先の満足度を 5 段階で聞いたところ、ジョブ型雇用での採用だった場合の満足度 5（最高）の割合は 63.4%で、そうでない場合の 51.0%より 12.4pt 高かった。ジョブ型雇用で採用された学生は、自ら「目指す仕事」の採用枠に応募し、「その仕事を担う人材」として企業に選ばれて採用されたという達成感があり、満足度が高い結果になったと考えられる。【図 4、5、6】

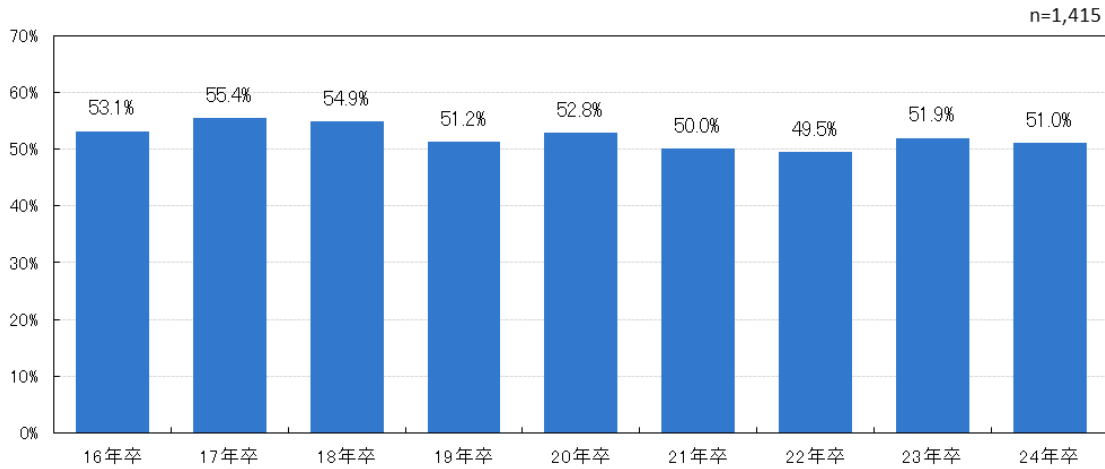
就職活動に影響したニュースワードを聞いたところ、1 位は「初任給アップ（22.2%）」。2 位は 3 年連続で「テレワーク、リモートワーク、在宅勤務（20.0%）」、3 位は「働き方改革（18.2%）」、4 位は前年まで 3 年連続 1 位だった「新型コロナウイルス感染症（18.0%）」だった。選んだニュースワードは就職活動にどのように影響したかを自由回答で聞いたところ、企業の安定性や社会変化への順応性を評価する基準として、初任給アップが実現できているかどうかを見ている様子が見えた。【図 7、8】

周りで流行った「就活用語」について、今年最も多く挙げたのは「ガクチカ」で 19 年卒以来 5 年ぶりの 1 位となった。24 年卒の学生は入学時からコロナ禍で、「ガクチカがない」と話題になったことは記憶に新しい。2 位は前年まで 3 年連続 1 位の「NNT」（＝「無い」内定の略）だった。TOP10 に新たに入ったのは、まだ最終選考結果が出ていない企業を指す「持ち駒」だった。ランク外にも「ノーサー、ノーゼミ（サークル・ゼミに無所属の就活生）」「時短就活」など特徴的な言葉が現れている。

【図 9、10】

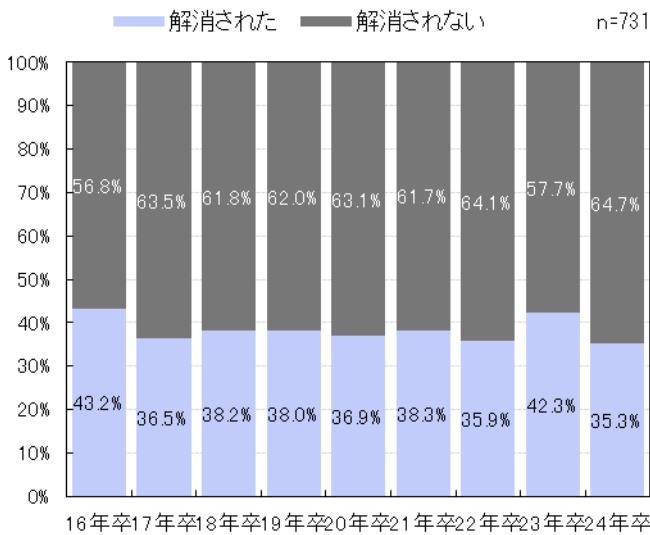
【図1】 <入社予定先を決めている学生限定>

入社予定企業を決めたあとに、「本当にこの会社でいいのか」と不安になったことがあるか



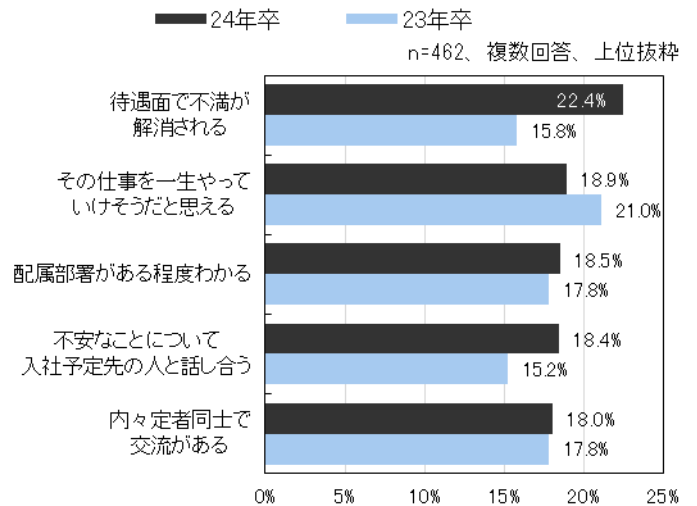
【図2】 <不安になったことがある学生限定>

不安は解消されたか

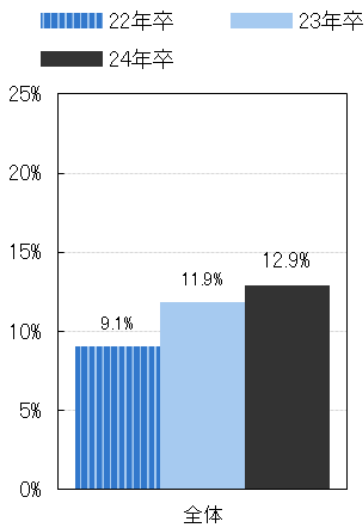


【図3】 <不安が解消されない学生限定>

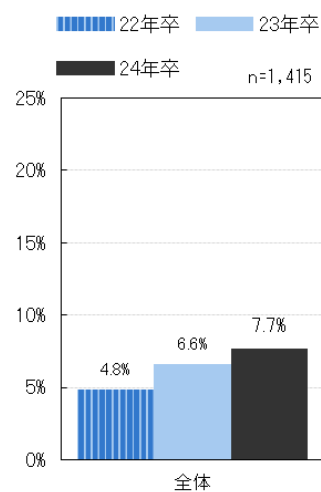
「もしこうだったら『この会社でいいのか』という不安は解消されたのに」と思うこと



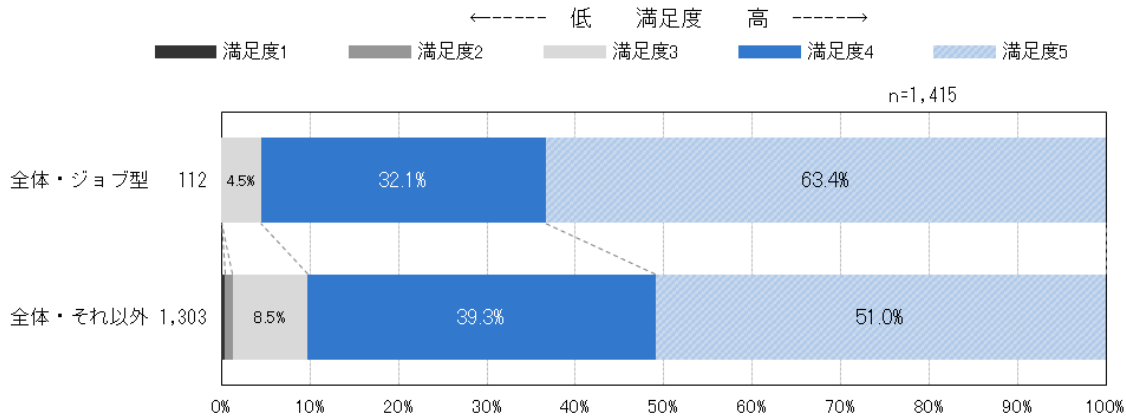
【図4】 ジョブ型雇用の採用選考に応募したことがある割合



【図5】 <入社予定先を決めている学生限定> 入社予定先がジョブ型雇用での採用だった割合



【図6】 <入社予定先を決めている学生限定>
入社予定先総合満足度（入社予定先はジョブ型雇用での採用か／それ以外か別）



【図7】 就職活動に影響したニュースワード（全体順位・経年推移）

| 24卒 順位 | ニュースワード | 割合 | 23卒 順位 | 22卒 順位 | 21卒 順位 | 20卒 順位 |
|-----------|----------------------|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1位 | 初任給アップ | 22.2% | - | - | - | - |
| 2位 | テレワーク、リモートワーク、在宅勤務 | 20.0% | 2位 | 2位 | 3位 | - |
| 3位 | 働き方改革 | 18.2% | 5位 | 6位 | 5位 | 1位 |
| 4位 | 新型コロナウイルス感染症 | 18.0% | 1位 | 1位 | 1位 | - |
| 5位 | withコロナ | 14.9% | 4位 | 3位 | 4位 | - |
| 6位 | 人工知能・AI | 13.6% | 8位 | - | 9位 | 2位 |
| 7位 | SDGs | 12.7% | 3位 | 5位 | 7位 | 9位 |
| 8位 | デジタルトランスフォーメーション(DX) | 11.9% | 6位 | 8位 | - | - |
| 9位 | ChatGPT・対話型AI | 11.5% | - | - | - | - |
| 10位 | 男性の育休 | 11.2% | - | - | - | - |

【図8】 選んだニュースワードは就職活動にどのように影響したのか（自由回答）

| ニュースワード | 文理男女 | 就職活動にどのように影響したか |
|--------------------|------|--|
| 初任給アップ | 文系女子 | 志望企業の中で前年度に比べて初任給がアップしたところがあり、初任給を上げられるなら安定しているのではと感じ、安心して選考を受けることができた。 |
| 初任給アップ | 文系男子 | 自分の志望する企業が時代の流れに沿って変化できているか考える上で影響した。 |
| 初任給アップ | 理系男子 | 選考中に募集要項が改定され初任給があがり、志望度も上がった。 |
| テレワーク、リモートワーク、在宅勤務 | 文系女子 | 出勤せずに働くことができれば、仕事と子育ての両立など、できることが増えそうだと感じたから。今後こうした働き方が増えていけば働き方改革につながるのではと考えた。 |
| テレワーク、リモートワーク、在宅勤務 | 文系女子 | テレワークが加速する中で、入社先の企業はあえて出社スタイルを貫いて、仲間や顧客の元へ直接出向くところが特異だと感じたため。 |
| 働き方改革 | 文系男子 | 建築業界は全体的に労働時間が長い傾向にあり、激務と言われることがあるが、2024年4月から法律が適用されて働き方改革が進むことで、そうした状況が少し改善されていくのではないかと考えた。業界としては堅調であり、興味のある仕事内容であるため、労働環境の面が変わっていけば就職するのに申し分ないと思った。 |
| 働き方改革 | 文系女子 | トラックドライバーさんが多くいる会社なので、物流2024年問題に直結する働き方改革の話題は良く聴きました。ドライバーに優しい会社、残っていける会社を選びました。 |
| 新型コロナウイルス感染症 | 文系男子 | 大学1年生時からコロナ禍で行動が制限される中、就職活動に向けてのガクチカや自己PRを作らないといけなくなり、コロナ禍でもあまり制限を受けない事をするようになった。その結果、資格の取得や、飲食店などの影響を受けやすかった業種以外でのバイトなど学生生活を無駄にはしない意識で過ごせたと思う。私的には就職活動で話すネタに困ったことは無いように思えた。 |

【図9】あなたの周りで流行った就活用語

| 24卒 順位 | 就活用語 | 23卒 順位 | 22卒 順位 | 意味 |
|-----------|-------|-----------|-----------|---|
| 1 | ガクチカ | 2 | 2 | 面接でよく聞かれる「学生時代に力を入れたこと」の略。 |
| 2 | NNT | 1 | 1 | 「無い内定」(NaiNaiTei)の略。内(々)定が無いことを「内々定」に掛けている。 反意語: ANT (有る内定) |
| 3 | お祈り | 3 | 3 | 選考で落ちること。不採用通知の「今後のご活躍をお祈りしております」という一文から。 |
| 4 | ES | 4 | 5 | エントリーシートの略 |
| 5 | オワハラ | 10 | 9 | 「就活終われハラスメント」の略。企業が内々定を出した学生に対して就職活動を終えるよう強制すること。他社の選考の辞退と引き換えに内々定を出すことも含む。 |
| 6 | サイレント | 5 | 4 | 選考の結果の連絡が来ないこと。合格なら、企業から必ず連絡があるので、不合格であることを示す。 |
| 7 | 無い内定 | 6 | 8 | 内(々)定が無いことを「内々定」に掛けている。 反意語: 有る内定 |
| 8 | グルディス | 7 | 7 | グループディスカッションの略 |
| 8 | 終活 | 8 | 6 | 就職活動を終えるための活動。入社予定先以外の企業に内定辞退の連絡をすることなど。 |
| 10 | 持ち駒 | - | - | 採用選考に進んでいて、まだ最終結果が出ておらず、今後内々定を得られる可能性がある企業 |

【図10】ランク外で目新しかった用語、特徴的な用語（一部抜粋）

| 就活用語 | 意味 |
|-----------|-----------------------------------|
| ノンサー、ノーゼミ | サークル、ゼミに無所属の就活生。 |
| D進 | 就職活動を切り上げ、博士課程へ進学すると決断すること。 |
| サンクコスト | 資格取得(取得できなかった)にかかった年月を揶揄する意味で使った。 |
| OBT | 面接官が思わせぶりな態度をして、面接の選考で落ちること。 |
| 握手 | 意思確認がメインの最終面接。 |
| 激アツ | 選考通過や内定の可能性が高いこと。 |
| 我究 | 我を極める。自己分析のこと。 |
| 時短就活 | タイムパフォーマンスを重視した就活。 |

【調査概要】「マイナビ 2024年卒 学生就職モニター調査 7月の活動状況」

- 調査期間/2023年7月25日(火)~7月31日(月)
- 調査方法/WEB上のアンケートフォームより入力
- 調査対象/2024年卒業予定の全国の大学生および大学院生
- 調査機関/自社調べ
- 有効回答数/1,748名(文系男子278名 理系男子444名 文系女子529名 理系女子497名)
- ※調査結果は、端数四捨五入の都合により合計が100%にならない場合があります。

※調査結果の詳細は会社HPのニュースリリース (<https://www.mynavi.jp/news/>) からご確認いただけます

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社マイナビ
キャリアリサーチラボ 研究員 石田
Email: myrm@mynavi.jp

【当社に関するお問い合わせ先】
株式会社マイナビ
社長室 広報部 石井
Email: koho@mynavi.jp